

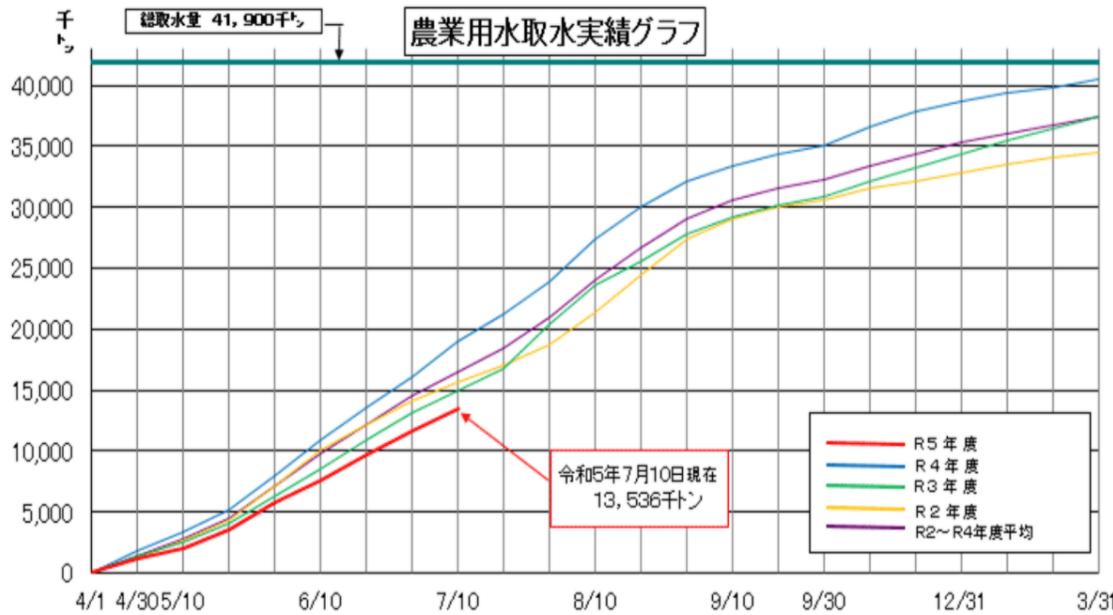


農業用水情報



岩屋ダム利水貯水量 6,190万トン (貯水率100%)
農業用水取水量 1,354万トン (取水率32.3%) (ともに7月10日現在)

暑中お見舞い申し上げます。利水者の皆様方には、除草作業や中干しによる水管理など、多忙な日々を送られていることと存じます。さて、今年の梅雨入りは例年より8日程早く、まとまった降雨の日も多くありましたが、梅雨の中休みには35℃を超えるような猛暑日もあり、体調を崩しかねない状況が続いています。また、活発な梅雨前線や上空の寒気の影響等により、九州地方や中国地方では、線状降水帯の発生による猛烈な降雨に見舞われ、大きな災害が発生した地域もありました。こうした気象状況は、今後、どの地域でも起こる可能性がありますので、利水者の皆様方も気象情報等に十分注意していただきますようお願いいたします。



毎月、報告させていただいております、水源となる岩屋ダムの利水貯水量の状況は、4月以降、平年を上回る降水量があり、7月10日現在、計画通りの貯水量6,190万トンを維持しており、満水状態が継続されています。

また、農業用水の取水量は7月10日現在、1,354万トン(取水率32.3%)で、過去3か年の平均取水量より297万トン程少なくなっています。一方で、右岸用水における農業用水の年間総取水量は4,190万トンと定められています。これから8月にかけて、最も水の需要が増える時期になってきますので、受益者の皆様方には地区内水源(河川、ため池)を最優先に利用させていただくとともに、一層の節水(給水栓の管理)に心がけていただきますよう、ご協力をお願いします。

令和5年 第1回臨時総会を開催

6月23日(金)みのかも文化の森において、第1回臨時総会が議員総数41名中31名の出席のもと開催されました。

当日は、監査報告1件の後、上程された令和4年度事業報告及び一般会計収支決算並びに財産目録の承認についての1議案が審議され、全会一致で原案のとおり可決されました。



木曾川用水上流部施設整備検討委員会幹事会に出席

水資源機構中部支社が事務局となる、「木曾川用水上流部施設整備検討委員会幹事会」が7月5日に開催され、連合事務局長のほか、各単区の事務局長らが出席しました。この検討委員会幹事会は、右岸施設の機能保全に向け、既存施設の長寿命化等を図りつつ、効率的な更新整備のあり方について検討を行うために、関係者間の緊密な連絡調整を図ることを目的として設置されるもので、今回は約2年半ぶりの会議の開催となりました。

木曾川右岸緊急改築事業が令和2年度に完了した中で、水路施設等の未改築施設の状況や今後の進め方等についての説明がありました。

熱中症にご注意を!

この時期は、除草作業を行う機会も多くなると思いますが、熱中症になる危険性も非常に高くなる時期でもあります。

無理のない作業計画で、ご自身の体調管理に努めてください。

夏場の除草作業で心がけること

- ① 日中の気温の高い時間帯を外して作業を行いましょう!
- ② 作業前、作業中の水分補給と、こまめな休憩を取りましょう!
(のどが渇いていなくても20分おきに休憩し、毎回コップ1~2杯以上の水分補給を)
- ③ 熱中症予防グッズを活用しましょう!(吸汗速乾性素材など)
- ④ 単独作業は極力さげましょう!(家族や近隣の方と)
- ⑤ 高温多湿の環境をさげましょう!(温度計・湿度計の確認を)



「後期中干し節水」にご協力を!!

右岸用水の有効利用と過剰分けつを抑制し、根を活性化させて倒伏しにくい丈夫な稲を作るために『後期中干し節水』の実施にご協力をお願いします。

普通 植え田	7月20日~7月24日 (5日間)	坂祝町・富加町・七宗町・八百津町・関市
	7月23日~7月27日 (5日間)	美濃加茂市
	7月25日~7月29日 (5日間)	川辺町



中干しの様子